



平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月10日

上場会社名 株式会社 大 和 上場取引所 東
 コード番号 8247 URL <http://www.daiwa-dp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮 二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部 財務統括室長 (氏名) 安田 和彦 TEL (076)220-1100
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
27年2月期第2四半期	23,956 △2.2	274 23.1	203 13.9	1,182 767.3
26年2月期第2四半期	24,501 △0.5	222 156.9	178 72.0	136 -

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 1,290百万円 (244.9%) 26年2月期第2四半期 374百万円 (-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	42.09	-
26年2月期第2四半期	4.85	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第2四半期	41,344	7,296	17.6	259.79
26年2月期	41,112	6,007	14.6	213.84

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 7,296百万円 26年2月期 6,007百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	-	0.00	-	0.00	0.00
27年2月期	-	0.00	-	-	-
27年2月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	50,000 △0.9	660 0.6	500 1.7	1,170 410.9	41.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期2Q	30,017,000株	26年2月期	30,017,000株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	1,929,300株	26年2月期	1,925,395株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期2Q	28,089,652株	26年2月期	28,095,007株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、平成26年10月10日時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. (参考)個別業績の概要	9
(1) 平成27年2月期第2四半期の個別業績	9
(2) 平成27年2月期の個別業績予想	9
(3) 個別店別・商品別売上高	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(3～8月)におけるわが国経済は、緩やかな景気回復傾向にありましたが、4月以降は消費増税に伴う影響が見られるなど、先行きは不透明な状況となりました。

百貨店業界におきましては、消費税率引き上げ前の一時的な盛り上がりはありましたものの、その後の売上高は大都市圏では比較的堅調に推移しましたが、地方は回復ペースが鈍く厳しい推移となりました。

この期間当社は、消費税増税前の3月に化粧品や春物衣料等を中心に取引先との各種協働企画を実施した他、春のギフト需要の掘り起こしを強化するとともに、呉服・宝飾の展示会を積極的に開催するなど、幅広い販売促進策を推進し、増税前の駆け込み需要取り込みを徹底強化して参りました。増税後の4月以降は、「母の日ギフト」「クールビズ」など季節・歳時記を捉えた企画の早期提案と品揃えの充実や、お中元の早期受注策の強化とWeb承りの利便性向上を図るとともに、全従業員参画による「マイゲスト運動」を推進し、集客力の向上と需要喚起に努めてきました。

併せて、固定客基盤の拡大に向け、ダイワプライマリーカード会員の獲得にも全社挙げて取り組んで参りました。

売上高につきましては、消費税率引き上げ前の駆け込み需要により、ラグジュアリーブランドなど高額品や健康志向商品等を中心に3月が大幅に増加し、4月以降は月を追ってその反動減は和らいできましたが、不採算物産催事の休止や期間短縮に加え、天候不順の影響もあり、若干の減収となりました。

一方、利益面におきましては、利益効率視点から店舗営業の運営面での改善改革を進めるとともに、経費面におきましても、光熱費値上げ等の増加要因のある中、お中元商戦の運営をはじめとして各種業務のあり方を見直すなど構造的なコスト削減にも機動的に取り組み、営業利益・経常利益とも増益となりました。また、平成26年6月26日に開示しました通り再開発事業に伴う特別利益を計上いたしました。

その他事業につきましても、経営効率向上と収益力強化に取り組んで参りました結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、

・売上高	239億5千6百万円	(対前年同四半期増減率	△2.2%)
・営業利益	2億7千4百万円	(対前年同四半期増減率	23.1%)
・経常利益	2億3百万円	(対前年同四半期増減率	13.9%)
・四半期純利益	11億8千2百万円	(対前年同四半期増減率	767.3%)

となりました。

引き続き、当社企業グループといたしましては、主力の百貨店業におきまして、益々多様化する生活者の意識変化の予兆を予知し提案していく「ライフスタイル・ソリューション型百貨店」づくりを目指した取り組みを行って参ります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、413億4千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3千1百万円増加しました。これは、再開発事業における権利変換に伴い特別利益を計上したことで、有形固定資産が増加したことによるものであります。

負債については、340億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億5千8百万円減少しました。これは、主として借入金の約定に基づく返済によるものであります。

純資産については、72億9千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億8千9百万円増加しました。四半期純利益の計上に加え、保有する上場株式の時価評価に伴う含み益が増加したことにより、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績につきましては、概ね予想通りに推移しております。通期業績予想につきましては、現時点において平成26年7月14日に公表しました予想を据え置いております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,415,558	2,328,431
受取手形及び売掛金	2,054,643	1,967,617
商品及び製品	2,922,192	2,669,764
仕掛品	12,877	30,419
原材料及び貯蔵品	76,886	76,749
繰延税金資産	66,432	66,084
その他	431,524	423,581
貸倒引当金	△42,434	△38,891
流動資産合計	7,937,682	7,523,758
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	35,883,165	29,918,223
減価償却累計額及び減損損失累計額	△23,157,747	△18,528,146
建物及び構築物(純額)	12,725,418	11,390,077
機械装置及び運搬具	632,112	635,195
減価償却累計額及び減損損失累計額	△577,460	△580,181
機械装置及び運搬具(純額)	54,651	55,013
土地	9,392,699	9,350,169
建設仮勘定	-	2,009,167
その他	1,519,641	1,498,813
減価償却累計額及び減損損失累計額	△951,752	△982,639
その他(純額)	567,889	516,173
有形固定資産合計	22,740,658	23,320,601
無形固定資産		
施設利用権	6,972	1,986
ソフトウェア	127,646	119,024
無形固定資産合計	134,618	121,010
投資その他の資産		
投資有価証券	2,900,233	3,067,072
差入保証金	7,258,621	7,176,476
繰延税金資産	41,892	40,915
その他	99,081	94,535
投資その他の資産合計	10,299,829	10,379,000
固定資産合計	33,175,106	33,820,612
資産合計	41,112,788	41,344,370

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,071,003	3,008,961
短期借入金	10,497,694	10,033,697
1年内返済予定の長期借入金	1,837,306	1,819,043
未払法人税等	45,549	150,209
商品券	5,964,517	5,817,865
預り金	3,714,219	3,494,847
賞与引当金	61,098	64,679
商品券等回収損失引当金	702,903	716,124
ポイント引当金	219,928	245,323
その他	762,307	804,213
流動負債合計	26,876,527	26,154,965
固定負債		
長期借入金	4,695,328	4,358,026
繰延税金負債	963,602	1,021,775
再評価に係る繰延税金負債	362,980	362,980
退職給付引当金	1,646,914	1,630,627
資産除去債務	196,631	198,794
環境対策引当金	10,496	10,496
その他	353,163	309,788
固定負債合計	8,229,116	7,892,488
負債合計	35,105,643	34,047,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,462,700	3,462,700
資本剰余金	1,151,981	1,151,981
利益剰余金	586,897	1,769,318
自己株式	△589,690	△590,116
株主資本合計	4,611,888	5,793,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	533,607	641,385
土地再評価差額金	861,648	861,648
その他の包括利益累計額合計	1,395,256	1,503,034
純資産合計	6,007,145	7,296,917
負債純資産合計	41,112,788	41,344,370

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	24,501,814	23,956,181
売上原価	18,626,042	18,265,202
売上総利益	5,875,772	5,690,979
販売費及び一般管理費	5,652,782	5,416,552
営業利益	222,990	274,426
営業外収益		
受取利息	561	279
受取配当金	34,791	39,688
長期未回収商品券	264,186	259,597
その他	124,328	60,011
営業外収益合計	423,867	359,575
営業外費用		
支払利息	151,215	133,976
商品券等回収損失引当金繰入額	223,219	221,214
その他	94,208	75,809
営業外費用合計	468,642	431,001
経常利益	178,214	203,000
特別利益		
固定資産権利変換益	-	1,302,361
投資有価証券売却益	40,142	-
特別利益合計	40,142	1,302,361
特別損失		
固定資産売却損	-	149,322
固定資産除却損	27,230	15,085
減損損失	-	13,104
特別損失合計	27,230	177,511
税金等調整前四半期純利益	191,126	1,327,849
法人税、住民税及び事業税	32,174	144,991
法人税等調整額	22,614	436
法人税等合計	54,788	145,428
少数株主損益調整前四半期純利益	136,337	1,182,421
四半期純利益	136,337	1,182,421

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	136,337	1,182,421
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	237,695	107,777
その他の包括利益合計	237,695	107,777
四半期包括利益	374,033	1,290,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	374,033	1,290,198

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間において、特別利益の計上に伴い、1,182,421千円の四半期純利益を計上したほか、自己株式の取得426千円により、株主資本は前連結会計年度末に比べ1,181,995千円増加し、5,793,883千円となりました。

4. (参考) 個別業績の概要

- ・個別業績の概要は法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(1) 平成27年2月期第2四半期の個別業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

【個別経営成績】

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	22,751	△1.8	321	6.8	190	13.9	1,216	759.9
26年2月期第2四半期	23,174	△0.5	300	25.3	167	13.6	141	103.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	43.29	—
26年2月期第2四半期	5.03	—

【個別財政状態】

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第2四半期	37,509	5,703	15.2	203.06
26年2月期	37,145	4,379	11.8	155.92

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期5,703百万円 26年2月期 4,379百万円

(2) 平成27年2月期の個別業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	47,000	△1.4	790	0.9	470	0.2	1,200	362.6	42.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(3) 個別店別・商品別売上高

【店別売上高】

(単位：百万円, %)

店 別	期 別	前第2四半期累計期間 〔自平成25年3月1日 至平成25年8月31日〕		当第2四半期累計期間 〔自平成26年3月1日 至平成26年8月31日〕		対前年同四半期	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率
香 林 坊 店		11,427	49.3	11,224	49.4	△202	△1.8
富 山 店		9,175	39.6	9,153	40.2	△22	△0.2
高 岡 店		2,571	11.1	2,373	10.4	△197	△7.7
合 計		23,174	100.0	22,751	100.0	△422	△1.8

【商品別売上高】

(単位：百万円, %)

商 品 別	期 別	前第2四半期累計期間 〔自平成25年3月1日 至平成25年8月31日〕		当第2四半期累計期間 〔自平成26年3月1日 至平成26年8月31日〕		対前年同四半期	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率
衣 料 品		8,744	37.7	8,436	37.1	△308	△3.5
身 回 品		3,284	14.2	2,873	12.6	△411	△12.5
雑 貨		2,647	11.4	2,754	12.1	107	4.1
家 庭 用 品		1,285	5.6	1,709	7.5	423	32.9
食 料 品		6,349	27.4	6,180	27.2	△168	△2.7
そ の 他		862	3.7	797	3.5	△64	△7.5
合 計		23,174	100.0	22,751	100.0	△422	△1.8